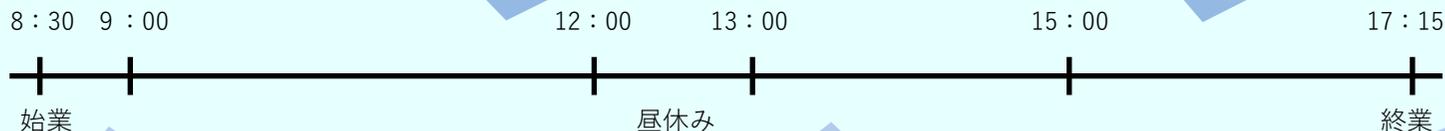


# 診療放射線技師



医療技術部放射線部門  
診療放射線技師  
令和3年4月採用

ある1日の  
スケジュール



病棟でのポータブル撮影を行った後、外来入院患者のMRI検査を行います。状況に応じて、緊急の撮影依頼にも対応します。



チューターとして、画像処理や3D画像の作成を行う新入職員のサポートを行います。



装置の点検・準備を行います。



血管造影業務を行います。予約検査だけでなく、救急患者にも対応してまいります。翌日以降の検査準備として、検査内容や必要書類の確認もを行います。



当直者へ送りをして業務終了です。終業後には学会発表や論文作成に向けて、実験・研究などを行ったりしています。



## 現在担当している業務について教えてください

検査業務を担当しており、一般X線撮影業務、CT検査、MRI検査、血管造影業務をローテーションで行っています。入職後の研修を終えた10月からは、月に2、3回当直を行っています。

今年からは新人教育も任されており、教育カリキュラムの作成や進捗状況の確認も行っています。

## 仕事をするうえで心がけていることを教えてください

安全第一の検査対応を心がけています。検査に対して不安を抱えている患者さんには、安心して検査を受けていただけるよう、説明をしっかりと行うようにしています。

## 高知大学医学部附属病院の診療放射線技師として働く魅力を教えてください

当院は大学病院ということもあり、多くの検査や治療に対応できるように、最新機器の導入・更新が次々に行われています。

また、様々な専門分野の医師や看護師、その他の医療スタッフと協力しながら医療に従事するため、コミュニケーション能力や柔軟な対応力が身につきます。

一日の業務量は少なくないですが、多忙な業務を行いながらも、並行して学会発表等を行うことで、自身の成長を感じることができ、仕事のやりがいや充実感を得ることに繋がっています。

## 目標とする将来像を教えてください

より正確な医療を提供して、患者さんに寄り添うことのできる技師を目指しています。

また、自身のスキルアップのために、大学院に進学しました。現在は院生として学んでおり、部署には大学院を修了した先輩も多く、職場の理解もあるため、学業と仕事の両立を図ることができています。

## 部署からのメッセージ

放射線部では、専属の先輩技師によるチューター制度で指導を行っています。個人のペースに沿って指導をしていきますので、無理なく安心して業務に従事できます。また、大学病院ならではの学術発表や論文作成も、個別にサポートしながら作成しています。

当院でぜひ一緒に成長していきましょう。